



●ビギナーも釣りまくり!



●ハリスをつかんで取り込む



●次つぎにアジを上げる幹事の別府さん

今回の釣り仲間

●取材でお邪魔させていただいたのは、神奈川県横浜市の別府亮介さんが幹事を務めるグループ。釣り物はライトアジです。



●仲間や家族と沖釣りホリデー!

Charter boat fishing with friends and family

貸し切り船 ナビ

任立専門

●撮影・文 / 古河好夫

【第19回】

東京湾奥金沢漁港

蒲利丸

東京湾奥金沢漁港の蒲利丸は、東京湾の小物釣りを満喫させてくれる船宿。現在冬～春の特別プランを開催中で、2022年5月8日まで土日祝日も5名から受け付けてくれる。少人数のグループにおすすめだ。



◀当日の釣り場は金沢八景沖の水深20~30メートル



▲マダイも顔を見せた



▲イシモチも交じった

冬のおすすめは ライトアジ、イシモチ 落ちのシロギス

アジやシロギス、カワハギなど東京湾の小物釣りを得意とする蒲利丸。舵を握る蒲谷泰延船長は、明るく人柄でサービスピックルが実によく盛。ビギナーが多い日は、船長が出船前に釣り方のレクチャーをていねいに行い、一日楽しめるようサポート。蒲谷船長に冬のおすすめター

ゲットをたずねると、ライトアジ、イシモチ、落ちギスが始めればシロギスとのこと。ライトアジの釣りは港からも近い金沢八景、富岡沖の水深20〜30メートル。使うアンドロビシはオモリ40号と軽いので女性や子供も手軽に楽しむことができる。釣れるアジは20〜25センチ級が中心で黄金色に輝き脂がしっかりと乗っていて抜群の食味。イシモチやカサゴなども交じり、トップで40〜50尾という日が多いそう。

「釣りが趣味になりそうです!」 by 清水 真さん

神奈川県海老名市の清水真さんは当日が釣りデビューとのこと。初体験の感想をうかがってみました。「最初のうちは釣具の扱いがなかなか思いどおりにならず苦戦しましたが、ブルッとアタリがきたときはうれしかったですね。結果的には10尾以上釣れてとても満足です。釣りは初めての経験でしたが、魚をおろすのも初めて。帰宅後がんばってみました。今日は友達たちと十分に楽しめました。これからは釣りが趣味になりそうです」清水さんアジのたたきはうまくいきましたか? これからもどんどん釣りにハマってください。



蒲谷泰延船長に聞きました! ライトアジのコツ

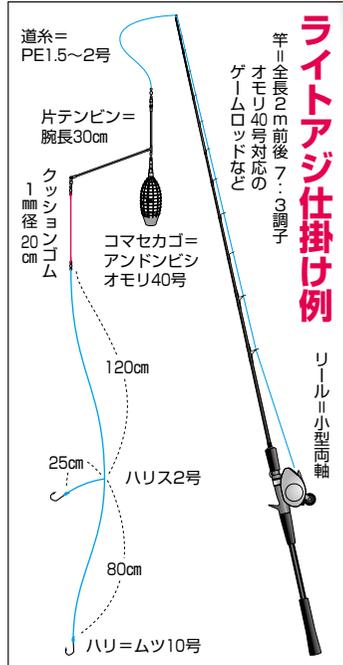
「コマセカゴに7〜8分程度コマセを詰めてください。ギョウギユウに詰めてしまうとコマセが出てくなくなります。タナは底から2メートルが基本で、まめにタナを取り直すようにしてください。タナの取り直しは誘いにもなります。竿先にアタリが出たら、少し待ってから巻き上げると一荷で釣れることもあるので試してみてください。取り込みは腕をのばして、できるだけ魚(ハリ)に近いところのハリスをつかんでスッと抜き上げます。魚から離れたところを持って抜き上げるとバラシが増えてしまいます」



▲ライトアジのアンドロビシはオモリ40号。付けエサはアオイソメが配られる



▲コマセはイワシミンチ



ライトアジ仕掛け例

竿=全長2m前後7:3調子
オモリ40号対応の
ゲームロッドなど

東京湾奥金沢漁港

蒲利丸

KABATOSHIMARU
Kanazawa fishing port, Tokyo bay
☎045-788-6141 (詳細は巻末の情報欄参照)

料金プラン

●2022年5月8日までは平日、土日祝日とも5名より受付。シロギス、イシモチ、カサゴ、メバルは1人8000円。ライトアジは1人8500円。カワハギ、ビシアジ、タチウオは1人9000円。そのほか平日限定で半日船、ショート船もあり。5名未満の場合は応相談。リレー釣りも可能。下船後、船宿にて精算。



▲船は15トンの大型船で「20名までが釣りやすいです」と船長



●イシモチとアジの一荷



●東京湾のライトアジは今後も期待度◎



▲キュキュンと竿先に伝わる引きが心地いい



●根回りでカサゴも上がった



●中学生もアジの引きを満喫



▲首都高速・幸浦IC方面から向かう場合は金沢漁港の交差点を左折し、そのまま進むと金沢漁港に着く



▲入口を左折して直進すると船宿がある。車は隣接する駐車スペースへ



▲蒲利丸の船宿。ほぼ正面に船置き場がある

		《釣り物カレンダー》											
釣り物	シーズン(月)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
アジ	魚	魚	魚	魚	魚	魚	魚	魚	魚	魚	魚	魚	魚
カワハギ	魚	魚											
タチウオ	魚												
シロギス	魚	魚	魚	魚	魚	魚	魚	魚	魚				
イシモチ	魚	魚	魚	魚	魚	魚	魚	魚	魚	魚	魚	魚	魚
カサゴ、メバル	魚	魚	魚	魚	魚	魚	魚	魚	魚	魚	魚	魚	魚



▲蒲谷泰延船長



▲釣座ごとに海水循環させたイケスがあり、魚を生かしておける

- ### 利用ガイド
- 【予約方法】** 電話にて人数、希望の釣り物などを伝えて日程を確認
 - 【出船時間】** 釣り物やお客さんの都合にもよるが、基本は7時20分。釣り時間は出船から沖揚りまで最大7時間
 - 【エサ、氷、仕掛けなど】** コマセ、付けエサ、氷付き。仕掛けは1枚200円より販売
 - 【レンタルタックル】** 無料(手巻きリールのセット、テンピン、アンドピンも無料で貸し出し。紛失・破損した場合は有償)
 - 【集合場所】** 船宿に集合。車は船宿に隣接する駐車場に停める(駐車料金は1台につき300円)
 - 【備考】** レインウエア、長靴、クーラーなどを無料で貸し出し

幹事の別府亮介さんに聞きました!
優しくて面倒見がいい船長に毎回楽しませてもらってます。釣り座のイケスもナイスです!

「蒲利丸の利用は今回で5回目です。ライトアジかシロギスで、優しくて面倒見がいい船長に毎回楽しませてもらってます。小学生を連れてきたときも船長がていねいに釣りをレクチャーしてくれたので助かりました。それと釣り座ごとに海水循環させたイケスが設置してあるのもいいですね。釣れたらとりあえずイケスで生かしておいて、移動のときにクーラーに入れるようにしています。今日も食べごろサイズのアジがよく釣れてみんな大満足です」
当日は10名で乗船し、一人あたりの料金は8500円。ご協力ありがとうございました。

当日は10名が乗船し7時20分に出船。10分ほど走った金沢八景沖の水深20メートル前後で開始となった。指示ダナは底から2メートル。コマセが効き始めると20〜25センチのアジがポツポツと取り込まれ、1時間ほどたつと群れが船下に着いて入れ食い状態に。釣れるアジは体高があり黄金色に輝いた。

終盤はアジの食いがやや落ちたものの、ほとんどの人がすでに30〜40尾をキャッチして皆さん大満足の様子。クーラーがたっぷりのアジで埋まった午後14時に沖揚がりを迎えた。金沢八景沖のライトアジは今後も期待度◎。家族や仲間を誘って皆さんも出かけてみてはいかがだろうか。

シロギスはライトアジとのリレー釣りも可能で同船の人気メニューにもなっている。そのほか、シロギスの釣り場は中ノ瀬の水深20メートル前後。船長の話では、落ちギスシーズンまでと一息といったところだが、時期になれば20センチ級の数釣りを楽しめるそうだ。

蒲利丸を訪れたのは12月19日のこと。神奈川県横浜市の別府亮介さんが幹事を務めるグループがライトアジで仕立てた船にお邪魔させてもらった。

「このアジは脂があつてうまいから大好きですよ! 今晩はアジ三昧です」とは幹事の別府さん。次つぎにアジを釣り上げると、釣り座に設置してあるイケスに魚を入れていく。アジの食いが落ちてくると船長は船を小移動させて再開。コマセが効いてくるといいペースでアジが釣れ上がる。小アジは交じらず、釣れるのは20〜25センチの食べごろサイズばかり。思わず私も竿を出したくなった。中盤に入ると30センチのアジも上がり、船上は盛り上がる一方。良型のイシモチやカサゴも顔を見せた。

朝から絶好調! 食べごろサイズ 黄金色のアジが連発